

敬愛の園



第159号

2024年春号

社会福祉法人 敬愛会

(絵 中島 ざぼう)

二〇二四年度 事業実施にあたって



理事長

多田 純夫

本当に年月の経つのは早いもので、私が理事長職に就任して早二年が過ぎました。この間のことはそれなりに感慨もありますが、厳しい経営環境が続く中で、職員のみなさまには時に心ない言葉を発することもあったのではないかと、深く内省しているところです。

さて二〇二四年度は介護報酬の改定で始まりました。介護人材不足と諸物価高騰の中での改定でしたが、全体での改定率は一・五九%のプラス、六月実施の一本化される処遇改善加算を加えると、二・〇四%のプラスでした。しかし他産業へ流出する介護人材が流入数を上回っているという現実もあり、政府が掲げる今年度の物価上昇目標は二・五%ですので、まだまだ不足していると言わざるを得ません。それぞれの改定された報酬単価で一喜一憂することなく、まずは人材の確保という観点から給与アップにつながることを願う

ばかりです。

そういう中、敬愛会では昨年度後半から一〇か年計画検討委員会を開催し、「中長期事業計画書」を作成しました。現状の課題としてハード面では老朽化した特別養護老人ホーム「敬愛の園」と小規模多機能型居宅介護事業所「より道一休」の大規模修繕、若しくは建替え、旧養護老人ホームの解体などにかかる資金の確保があります。また安定した経営のためには各事業所における利用率の向上、収支バランスを図るための適切な人員配置や支出削減などの見直しが欠かせません。一昨年度から「大和市まごころ地域福祉センター」の運営を受託し、今年度は桜ヶ丘駅前近くに新たに居宅介護支援事業所を開設します。「安定と持続で地域に信頼される敬愛会」を今年度の経営方針スローガンにして、社会福祉法人としての責務と使命を自覚し、ご利用者のみなさまのニーズにお応えしてまいります。



2024年度 入会式

新入会職員 決意表明

四月一日に入会式が行われ、常勤職員二名が新たに敬愛会の仲間に加わりました。今後も、敬愛会一同で協力し、地域福祉の発展に努めていきたいと思います。

本日は私達新入職員の為に、このような盛大なる入会式を挙げて頂き、誠にありがとうございます。新入職員を代表いたしまして、心よりお礼を申し上げます。私達は今年の三月で学生生活を終え、本日より社会人一年目という新しい生活がスタート致します。

私達は社会に一步踏み出し、皆様にご迷惑をおかけし、足を引っ張ってしまう事も多々あると思いますが、職員の皆様との信頼を構築し、チームの一員として、ご利用者や地域の方々からも信頼される職員になれるよう努め、業務に励み取り組みます。

まだ未熟な私達ではありますが、一日でも早く皆様の力になるよう日々努力しますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

本日は誠にありがとうございます。簡単ではございますが、決意表明とさせていただきます。

二〇二四年四月一日 新入職員代表



「安定と持続で地域に信頼される敬愛会」

～ご利用者の笑顔と尊厳を守るために～

福田北拠点

まごころ地域福祉センター

福田北地域包括支援センター
まごころデイサービスセンター
子育て支援センター
高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業
「在宅福祉サービスの拠点として
関係者との新たなネットワークを構築する」
～ご利用者、ご家族、地域から
信頼される事業所を目指して～

小規模多機能居宅介護事業所

げんきステーションより道一休
「寄り添う気持ちを大切に」
～ご利用者・ご家族・地域に
愛される事業所になろう～

看護小規模多機能居宅介護事業所

げんきステーション あくしゅ
「ご利用者の願いが叶うサービスへ」
～地域・ご利用者・ご家族に
信頼、愛される事業所～

福田南拠点

特別養護老人ホーム 敬愛の園

「社会的使命の再認識、地域に信頼される敬愛の園」
～サービスの質の向上とより良い環境づくり～

ケアセンター敬愛の園

「ご利用者が笑顔で自分らしく暮らせる地域づくり」
～想像力と主体的な行動で
持続可能なケアの実践～

福田南地域包括支援センター

「地域住民が互いに支え合える
優しい地域づくり」

居宅介護支援事業所

「[その人らしさ]を尊重し、
ご利用者の暮らしの継続を支える」

通所介護事業所(一般型)

「来てよかったと思えるデイサービスを目指して」
～ケアとサービスのブラッシュアップ～

通所介護事業所(認知症対応型)

「思いやりと根拠のあるケア」
～「わたしのまま」でいられる居場所づくり～

上和田拠点

養護老人ホーム 敬愛の園

「ご利用者の尊厳を守り、地域の安心拠点となる」
～みんなの笑顔を求め、チームで取り組む～



ケアセンター敬愛の園 桜ヶ丘

「科学的介護の実践による満足度・信頼度の向上」
～ご利用者の生活の維持・向上を目指して～

通所介護事業所(一般型)

「生きがいと能力の再発見」
～楽しみながら生きがいへ。
自己選択ができる環境づくりと取り組みへの援助～

訪問介護事業所

「訪問介護の専門職として、ご利用者の生活課題を把握し、地域の高齢者をチームで支える」

通所介護事業所(認知症対応型)

「想起の再発見」
～仲間づくり、役割を通した居場所づくり～

福田北拠点



より道一休
桃の節句に記念撮影



まごころデイ
端午の節句に向けて
かわいいこいのぼりを
製作中です



あくしゃ
外出と外気浴でゆったりと
したひととき

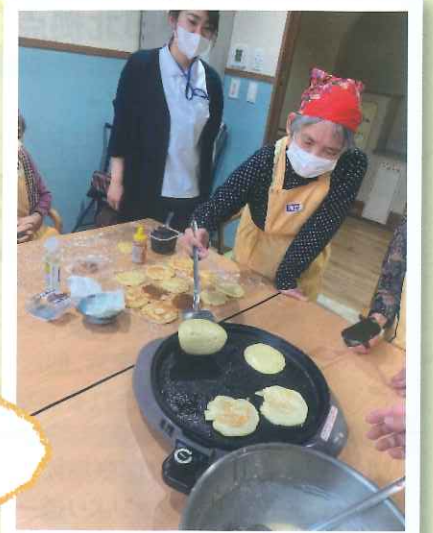


上和田拠点



看護老人ホーム

近隣のレストランへの外食や施設内での
おやつ作りで食の楽しみを感じています



ホームスケッチ 2024年冬～春編

福田南拠点



特別養護老人ホーム

近隣への買い物、お寿司の出前と
コロナ禍も明け、徐々に生活が活性化してきました



福田デイ
ちゃんこ鍋づくり



桜ヶ丘デイ

手作りのレク用品を使って
鬼退治ゲームや紙相撲をしました



福田北地域包括支援センター便り

介護者教室のお知らせ

2024年度第2回の介護者教室は「高齢者に必要な災害時の備えについて学びます。災害に対しては日頃の備えが重要です。（内容は変更の可能性があります。）」

日にち：2024年7月19日（金）
時 間：13：30～15：00
場 所：まごころ地域福祉センター
定 員：20名（先着順）
参加費：無料

前回介護者教室「身体に負担のかかりにくい介助方法を学ぶ」の様子



だんともについて

認知症の方を介護をする中で、今までと違う言動に、どう対応したらいいのか、皆どうしているんだろう等、戸惑うことはありませんか。そんな日頃の思いを同じ立場の方同士で、ゆっくりおしゃべりしませんか？

日にち：2024年9月27日（金）
時 間：13：30～15：00
場 所：まごころ地域福祉センター
定 員：20名（先着順）
参加費：無料



【申し込み】 ☎ 046 (267) 9992 福田北地域包括支援センター

2階子育て支援センター入口よりお入りください

福田南地域包括支援センター便り

介護者教室のお知らせ

地域包括支援センターでは、在宅で介護をしている方を中心とした地域住民の皆さんに対して、介護方法や健康づくりなどについて知識や技術を習得していただくために、2024年度は4回開催していきます。

今回は第2回成年後見制度や終活支援事業（制度・エンディングノートなど）について講演を予定しています。

日にち：2024年6月18日（火）
時 間：14：30～16：00
場 所：大和市渋谷学習センター（IKOZA内）310講習室
定 員：20名（先着順）
参加費：無料



終活



【申し込み】 ☎ 046 (269) 9001 福田南地域包括支援センター

認知症について知るきっかけの一つとして

介護予防サポーター自主事業たんぽぽの会と下福田中学校美術部の皆さんが協働で認知症にまつわるオリジナルの大型紙芝居「ばあちゃん、おじじはどしたの？」を制作しました。

2023年度は下福田中学校の学生さんに向けて披露する機会があり、認知症について改めて考えていただくきっかけになりました。小学生高学年から理解できる内容として工夫されており、お子さんだけでなく地域の皆さんが認知症について知るきっかけの一つになればと思います。

サークル活動や地域サロンなどで活用してみたい方はぜひご相談してください。



3月19日紙芝居読み合わせの様子

【連絡先】 ☎ 046 (269) 9001 福田南地域包括支援センター

★★★ 週休三日制を導入しました ★★★

この度、神奈川県が多様な働き方導入検討事業のモデル介護事業所の一環として、養護老人ホームで総労働時間維持型の週休三日制を導入しました。

週休3日制の導入パターン

常勤職員 × 総労働時間維持型週休3日制
常勤2名を対象に、総労働時間維持型の週休3日制を導入しました。

内 容

対象者：常勤職員
1日の労働時間：9時間45分
1週間の平均労働時間：週40時間以内

働き方のモデル例

月	早番	8:15～19:00 (休憩1時間)
火	日勤	9:30～20:15 (休憩1時間)
水	夜勤	20:15～翌7:00 (休憩1時間)
木	休み	
金	休み	
土	早番	8:15～19:00 (休憩1時間)
日	休み	

★★★ 多様な働き方の導入を決めたきっかけは？

「連休が取れない」、「15時間30分の夜勤が辛い」といった職員の声を受けて、現場の皆さんが仕事を通じて、より意欲ややりがいを感じられるような働き方を考えていきたいという気持ちから取り組み始めました。

施設長

★★★ 導入してよかったこと

週休3日制を導入したことで連休が増えたので、休日の使い方の幅が広がりました。
夜勤の時間が15時間30分から9時間45分になり、体の負担が軽減されました。



週休3日制で勤務している、職員(左)と職員(右)

「シニア指導員制度」について

敬愛会では様々な人材育成支援がありますが、敬愛会に入会し最初に行われる育成支援の「シニア指導員制度」は、先輩のシニア職員が新入職員のジュニア職員を、1年間かけて指導・育成していきます。

社会に出たばかり、あるいは福祉の職場に入って間もないジュニア職員が小さなことでも、一人で悩まずに、様々な問題を一緒に考え、相談相手となるのが先輩であるシニア職員です。



ジュニア職員

ご利用者や先輩職員とより良い関係を築き、信頼してもらえる人になります。失敗を恐れず、積極的に行動していきたいです。笑顔忘れず楽しく皆さんと関わっていきますので、宜しくお願い致します。



シニア指導員

社会人の第一歩は、希望と不安に溢れていると思います。野呂職員が希望を持ち続けられるようサポートしていきたいと思っています。敬愛会の一員として一緒に頑張りましょう。

昨年度のシニアジュニアより、一年を振り返って

ジュニア職員

最初は介護技術や日本語を使ったコミュニケーションに対する不安がありましたが、シニアに様々な事を相談して少しずつ不安がなくなり、日本語を使ったコミュニケーションにも自信を持つ事ができるようになりました。

シニア指導員

この一年、初めてのジュニア指導員として月々の振り返りや相談を通じて、ジュニアの悩みを解決できるよう努めてきました。知識や技術の向上と同時に、自身の伝え方やスキルも成長させる事が出来ました。上手く指導できたかは分かりませんが、今後もさらなる成長に期待しています。

敬愛ふれあい祭りのお知らせ 2024年9月22日(日)雨天決行

敬愛ふれあい祭りを開催いたします。模擬店や様々なイベントを開催予定です。

詳細が決まり次第ホームページ、ブログでお知らせいたします。

皆様おそろいでお越しくださるようお願い申し上げます。

※今年度はバザーを実施する予定はありません。

※当日お手伝いして下さる方を募集しています。



敬愛会後援会

2024年度事業計画

- | | |
|--------------|--|
| 1 会員の確保 | ○会費未納者へのアプローチ |
| 2 会員等募金活動の推進 | ○会費未納者に対する納入依頼の実施 |
| 3 法人への寄付 | ○法人運営に資するため一般運営資金及び職員自己啓発支援金として寄付を行う |
| 4 広報活動の推進 | ○後援会コーナーの活用、充実 ○パンフレットの作成・配布 |
| 5 後援会活動の実施 | ○敬愛ふれあい祭り実施における支援 (新型コロナウイルスの流行状況により変更有) |

2024年度事業予算

収入の部		支出の部	
前年繰越金	1,197,583	寄付金	500,000 敬愛会への定期寄付金
会費	150,000	会議費	5,000 茶菓子代
寄付金	250,000	通信費	10,000 切手・葉書
ふれあい祭り収益金	400,000	事務費	90,000 印刷代・事務用品・手当等
雑収入	30	交際費	10,000 慶弔代等
		予備費	1,382,613 お祭り準備・小口等
計	1,997,613	計	1,997,613



敬愛会後援会は職員のスキルアップを応援しています！

自主研修費補助

日々多忙な仕事をしながら、さらなるスキルアップを目指して学ぶ職員を支援するため、敬愛会後援会は福祉資格取得のための費用を補助してまいりました。

2023年度にその対象となったのは、次の皆さんです



介護職員実務者研修

介護支援専門員更新研修



これからも後援会会員の皆様の合意の下に、この活動を続けてまいります。職員の皆さん、がんばってください。

敬愛会後援会へのご入会をお願いいたします

平素より敬愛会に対しご支援ご協力をいただいております皆様に心から感謝申し上げます。

ご案内の通り敬愛会後援会は敬愛ふれあい祭りの主催や職員の自主研修補助などを行い、敬愛会の応援団としての働きをしています。

地域に暮らす人々の拠り所として、ますます敬愛会が発展し、良い介護を提供してゆくことを見守るため、あなた様に後援会へのご入会をお願い致します、ご案内申し上げます。

なお、ご入会についてのお問合せは右記へお願いいたします。

※ 一般会員 一口 2,400円

※ 法人会員 一口 6,000円

敬愛会 法人本部事務局

☎ 046-267-1210

(掲載させていただいたご利用者・関係各位の写真については、それぞれご諒解をいただきました)

今年度は数年前に敬愛ふれあい祭りの開催も決まりましたので、改めて地域の皆さまにお会いできるのを楽しみにしております！

(S・A)

編集後記



その他匿名
その他多くの方に
ご支援をいただきました。
ありがとうございます。
心より御礼申し上げます。

自 二〇二三年十一月一日
至 二〇二四年四月三十日

社会福祉法人 敬愛会
寄付者(芳名 敬称略)

【発行所】〒242-0024 大和市福田1551 社会福祉法人 敬愛会

【電話】046-267-1210(代) 【ホームページ】<https://www.since1950-keiaikai-yamato.or.jp> 【Eメール】k@since1950-keiaikai-yamato.or.jp

【編集】「敬愛の園」編集委員会 【表紙絵】中 島 ざぼう 【印刷所】北都レスター株式会社 【発行日】2024年5月25日

